

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	
レジメン名 bi-CPT-11(150)				28	催吐リスク	中等度
イリノテカン	150mg/m ²	点滴静注	day1,15			
備考						
レジメン名 CapeOX+Tmab(2回目以降用)				21	催吐リスク	中等度
カペシタビン	2000mg/m ²	経口	day1-14			
トラスツズマブ	6mg/kg	点滴静注	day1			
オキサリプラチン	130mg/m ²	点滴静注	day1			
備考 カペシタビン: 1回1000mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。Day1夕からDay15朝まで内服。Day1にアプレピタント125mg、day2-3にアプレピタント80mg内服。						
レジメン名 CDDP(d8)/TS-1				35	催吐リスク	高度
シスプラチン	60mg/m ²	点滴静注	day8			
テガフル・キメラシル・オテラシル	80mg/m ²	経口	day1-21			
備考						
レジメン名 DOC(40)/S-1				28	催吐リスク	軽度
テガフル・キメラシル・オテラシル	80mg/m ²	経口	day1,14			
ドセタキセル	40mg/m ²	点滴静注	day1			
備考 S-1: 1回40mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。Day1夕からDay15朝まで内服。						

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	
レジメン名 FOLFOX				14	中等度	
レボホリナート	200mg/m ²	点滴静注	day1			
オキサリプラチン	85mg/m ²	点滴静注	day1			
5-フルオロウラシル	400mg/m ²	急速静注	day1			
5-フルオロウラシル	2400mg/m ²	持続静注(46時間)	day1			
備考 Day2-3:DEX 8mg/Day 内服						
レジメン名 Her(6mg/kg)				21	最小度	
トラスツズマブ	6mg/kg	点滴静注	day1			
備考 2回目以降のレジメン。						
レジメン名 Her/CDDP/TS-1 イメンド				21	高度	
テガフル・キメラシル・オテラシル	80mg/m ²	経口	day1-14			
トラスツズマブ	6mg/kg	点滴静注	day1			
シスプラチン	60mg/m ²	点滴静注	day1			
備考 Day1:イメンド125mg、Day2-3:イメンド80mg。						
レジメン名 Her/CDDP/TS-1(CDDP抜き)				21	軽度	
テガフル・キメラシル・オテラシル	80mg/m ²	経口	day1-14			
トラスツズマブ	6mg/kg	点滴静注	day1			
備考 腎機能などの悪化などでCDDPが投与できない場合に使用。2回目以降のレジメン。						

免責事項:本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	中等度
レジメン名 Nivo+CAPOX				21	催吐リスク	中等度
カペシタビン	2000mg/m2	経口	day1-14			
ニボルマブ	360mg/body	点滴静注	day1			
オキサリプラチン	130mg/m2	点滴静注	day1			
備考	カペシタビン: 1回1000mg/m2を1日2回朝夕食後内服。Day1夕からDay15朝まで内服。Day1にアプレピタント125mg、day2-3にアプレピタント80mg内服。					
レジメン名 Nivo+FOLFOX				14	催吐リスク	中等度
ニボルマブ	240mg/body	点滴静注	day1			
レボホリナート	200mg/m2	点滴静注	day1			
オキサリプラチン	85mg/m2	点滴静注	day1			
5-フルオロウラシル	400mg/m2	点滴静注	day1			
5-フルオロウラシル	2400mg/m2	点滴静注	day1			
備考	レボホリナートとオキサリプラチンは同時投与。Day1にアプレピタント125mg、day2-3にアプレピタント80mg内服					
レジメン名 Nivo+SOX				21	催吐リスク	中等度
テガフル・キメラシル・オテラシル	80mg/m2	経口	day1-14			
ニボルマブ	360mg/body	点滴静注	day1			
オキサリプラチン	130mg/m2	点滴静注	day1			
備考	S-1: 1回40mg/m2を1日2回朝夕食後内服。Day1夕からDay15朝まで内服。Day1夕からDay15朝まで内服。Day1にアプレピタント125mg、day2-3にアプレピタント80mg内服。					
レジメン名 RAM				14	催吐リスク	最小度
ラムシルマブ	8mg/m2	点滴静注	day1			
備考	RAMの忍容性が良好であれば、2回目は30分に投与時間を短縮可能。					

免責事項: 本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	中等度
レジメン名 RAM+CPT-11				14	催吐リスク	中等度
ラムシルマブ	8mg/kg	点滴静注	day1			
イリノテカン	150mg/m ²	点滴静注	day1			
備考 RAM: 初回60分で忍容性良好であれば、2回目以降は30分まで投与時間の短縮可能						
レジメン名 RAM+PAC				28	催吐リスク	軽度
ラムシルマブ	8mg/m ²	点滴静注	day1,15			
パクリタキセル	80mg/m ²	点滴静注	day1,8,15			
備考 RAMの忍容性が良好であれば、2回目は30分に投与時間を短縮可能。						
レジメン名 RAM+TFTD				28	催吐リスク	中等度
ラムシルマブ	8mg/kg	点滴静注	day1,15			
トリフルリジン・チピラシル塩酸塩	70mg/m ²	経口	day1-5,8-12			
備考 RAM: 初回60分で忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで投与時間の短縮可能 TFTD: 35mg/m ² /回、1日2回朝夕。5日内服2日休薬×2週間、その後2週間休薬。						
レジメン名 SOX(100)				21	催吐リスク	中等度
テガフル・ギメラシル・オテラシル	80mg/m ²	経口	day1-14			
オキサリプラチン	100mg/m ²	点滴静注	day1			
備考 S-1: 1回40mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。Day1夕からDay15朝まで内服。						
レジメン名 SOX/Her(2コース目以降)				21	催吐リスク	中等度
テガフル・ギメラシル・オテラシル	80mg/m ²	経口	day1-14			
トラスツズマブ	6mg/kg	点滴静注	day1			
オキサリプラチン	130mg/m ²	点滴静注	day1			
備考 S-1: 1回40mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。Day1夕からDay15朝まで内服。						

免責事項: 本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	中等度
レジメン名 SOX高用量(130)				21	催吐リスク	中等度
テガフル・キメラシル・オテラシル	80mg/m ²	経口	day1-14			
オキサリプラチン	130mg/m ²	点滴静注	day1			
備考	S-1:1回40mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。Day1夕からDay15朝まで内服。					
レジメン名 WJOG15822G_RAM+TFTD				28	催吐リスク	中等度
ラムシルマブ	8mg/kg	点滴静注	day1,15			
トリフルリジン・チピラシル塩酸塩	70mg/m ²	経口	day1-5,8-12			
備考	RAM:初回60分で忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで投与時間の短縮可能 TFTD:35mg/m ² /回、1日2回朝夕(day1夕-day6朝、day8夕-day13朝 内服)					
レジメン名 w-PAC(80)				28	催吐リスク	軽度
パクリタキセル	80mg/m ²	点滴静注	day1,8,15			
備考						
レジメン名 w-アブラキサン/サイラムザ				28	催吐リスク	軽度
ラムシルマブ	8mg/kg	点滴静注	day1,15			
パクリタキセル(アルブミン懸濁型)	100mg/m ²	点滴静注	day1,8,15			
備考	RAMの忍容性が良好であれば、2回目は30分に投与時間を短縮可能。					
レジメン名 w-アブラキサン単独				28	催吐リスク	軽度
パクリタキセル(アルブミン懸濁型)	100mg/m ²	点滴静注	day1,8,15			
備考						

免責事項:本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	催吐リスク	中等度
レジメン名 XELOX				21	催吐リスク	中等度
カペシタビン	2000mg/m ²	経口	day1-14			
オキサリプラチン	130mg/m ²	点滴静注	day1			
備考	Cape: 1回1000mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。Day1夕からDay15朝まで内服。					
レジメン名 XELOX 術後補助化学療法				21	催吐リスク	中等度
カペシタビン	2000mg/m ²	経口	day1,14			
オキサリプラチン	130mg/m ²	点滴静注	day1			
備考	Cape: 1回1000mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。Day1夕からDay15朝まで内服。					
レジメン名 XP/Her(6) イメンド				21	催吐リスク	高度
カペシタビン	2000mg/m ²	経口	day1-14			
トラスツズマブ	6mg/kg	点滴静注	day1			
シスプラチン	80mg/m ²	点滴静注	day1			
備考	Day1: イメンド125mg、Day2-3: イメンド80mg。 Cape: 1回1000mg/m ² を1日2回朝夕食後内服。Day1夕からDay15朝まで内服。					
レジメン名 アブラキサン単独				21	催吐リスク	軽度
パクリタキセル(アルブミン懸濁型)	260mg/m ²	点滴静注	day1			
備考						
レジメン名 エンハーツ(T-DXd)				21	催吐リスク	中等度
トラスツズマブ デルクステカン	6.4mg/kg	点滴静注	day1			
備考	Day1: イメンド125mg、Day2-3: イメンド80mg。					

免責事項: 本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません

抗がん薬名		投与量	投与方法	投与日			
レジメン名	オブジーボ(240mg/body)			投与間隔	14	催吐リスク	最小度
	ニボルマブ	240mg/body	点滴静注	day1			

備考

レジメン名	オブジーボ【480mg/body】			投与間隔	28	催吐リスク	最小度
	ニボルマブ	480mg/body	点滴静注	day1			

備考

免責事項:本レジメン一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメン一覧を参考にレジメンを作成しないでください。当院では一切の責任を負いません